

私学の学費も無償に！ すべての私学が発展出来る私学助成を！
誰もが私学に通える私学助成を！

第6号

2023年1月12日(木)

発行: 神奈川県私学職員組合連合
横浜市中区桜木町3-9 横浜平和と労働会館

<http://www.k-sikyoren.or.jp>

TEL 045-212-5571 FAX 045-212-5575

神奈川県私教連

22 速報

23 春闘、強まる賃金要求!!

物価高・教員志望者減少を打ち破る春闘を!!

全国春闘要求調査で賃上げ要求が前年比 4000~5000円 up

11月に実施した全国私教連 23 要求調査の神奈川県独自集計の結果、賃上げ要求が専任・非常勤共に平均して 4000円から5000円ほど高くなっていることがわかりました。これは、各校から送付されたアンケートを全国に送る前に神奈川県私教連で独自集計したものです。

専任も非常勤も賃金要求が高まる!!

	専任	非常勤
2022	22,600円	29,000円
2023	26,912円	33,000円

この一年間、円安とウクライナ戦争の中で、電気代・ガス代等の公共料金だけでなく、生活を支えるすべての分野で「値上げラッシュ」が続いています。12月の都内で消費者物価は4%程度も上昇したと伝えられており、さらに値上げラッシュが予定されているなど、私たちの生活をひたひたと物価高が圧迫してきています。私たちの生活を確保していくために、賃上げが求められています。

この一年～浅野学園でベア実現、法政でインフレ手当などの前進

こうした中、22春闘では、浅野学園が久しぶりにベースアップを実現しました。また、法政では全法政の交渉を通じてインフレ手当を獲得しました。さらに、横須賀学院では、年度末一時金として支給されていた分をベースに組み込み、年間賃金としても前進させる労使合意が結ばれました。

23春闘に向けて政府も、経団連も、「賃上げを」と言う中、生活を守るための23春闘とすることができるのかどうか問われています。

他方で公務員賃金や社会保障は??

しかし、他方で神奈川の県立学校では「定年の65歳への段階的な移行」にあわせた賃金体系の移行が進められ、特に40代では数年に及び定昇凍結と数年後の賃下げが進行しようとしています。

これらは「対岸の火事」ではありません。賃金について県立準拠とする学園では、賃金体系はどうなっているのでしょうか。定年延長問題と絡んだベースの引き下げの動きに対して、どう立ち向かっていくのかが問われます。

また、神奈川の私学助成で行われている「標準運営費方式」の中では、各校への経常費助成の「教職員割」の減額へと反映します。県は、それ以外の基準の配分や特別助成で助成金を出すとしていますが、学園によっては昨年度の公務員賃金(一時金)の引き下げに伴って助成金が減る事態ともなっています。「助成金が大きく減ったことを理由に、一時金での一律金カットが提示された」という学園も生まれています。

光熱費倍増にみあった助成を!!

さらに、各学園の財政を物価高騰と光熱費が直撃しています。「電気料金を割安な業者と契約したが、来年度は供給できないかもしれない」と通知された。東電に戻すとさらに高くなる。「電気・ガスの値上がりで実質的に光熱費が倍になりそうだ」などの問題が各校で表面化しています。これを理由に「賃金引き上げは難しい」との姿勢を示す学園が生まれることが予想されます。

昨年秋に神奈川県は、国の予算措置を受けて私学に対して光熱費増加への補助を行いました。しかし、その規模はせいぜい一校200万円程度であり、光熱費上昇の1カ月分程度と思われる。私学の教育を守るために、光熱費の増額に見合った助成を拡充することが焦眉の課題となっています。

国・県を通じて、この問題を正面からとらえた施策を求めて行くことが、今春闘で前進するためにも大きな課題となっています。

ミサイルよりも生命・子どもと教育を守る予算を

23年度政府予算案では、軍事費が約20%もの増額となり、文科省の文教予算はわずか0.2%の増額にとどまっています。教育だけでなく、物価高の中で行われようとしている年金や生活保護費の改定も実質的な減となることが報じられています。特に少子化の中で、子育て・教育費用の負担解消は日本社会の持続可能性にとって焦眉の課題です。

今年は一斉地方選挙の年です。国・地方を通じて、私たちの生活と教育を正當に重視した予算となる様に求めて行きましょう。

今春闘前半の取り組み日程

1月14・15日	全国私教連春闘討論集会	2月25日	神奈川県私教連第63回定期大会
1月26日	神奈川県私教連中央委員会 春闘アンケート・春闘方針確定	3月12日	神奈川県春闘討論集会
2月11・12日	全国権利・争議問題集会	3月16日	神奈川県私教連中央委員会 統一要求書決定
2月9or16日	各地区協 開催	4月22日	神奈川県私教連 春の臨時大会(予定)